

農産残渣物の有効利用

帯広畜産大学食料生産科学講座
帯広市農業技術センター

松田清明・佐藤禎稔・石橋憲一・弘中和憲
磯野照弘

農産残渣物

収穫時に圃場で廃棄される農産物の規格外品、
作物残渣、食品加工での廃棄物、家畜排せつ物等



飼料や肥料として有効利用

乾燥（電気、燃料利用）

運搬性や保存性の向上



灯油を利用した乾燥装置

残渣物の乾燥処理にかかる運転経費

乾燥製品 1 kg 当たり（円）

原 料	豆腐粕	餡 粕	大 根	長 葱	馬鈴薯	長 芋
電気利用	60-65	57-65	220-260	142-147	45-54	102-159
灯油利用	33-39	28-37	111-114	87	37-49	29-55

残渣物処理はコスト低減が課題

太陽熱を利用した低コスト処理の研究

帯広市農業技術センターとの共同研究で
本年度、太陽熱を利用した残渣物の低コスト乾燥処理に取り組んでいます。



ソーラーウォール は特殊なペイントを塗装した多くの穴のあいたアルミパネルです。太陽熱を集めたパネルの小さな穴を空気が通過するとき高温になり、その空気を室内に取り込み残渣物を乾燥させます。

